

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



DISTRICT
2640

9

2011-2012
vol.3

Governor's Theme

RI Theme



RI会長 メッセージ ガバナーメッセージ

新世代月間によせて

新世代奉仕委員会カウンセラー 北中 登一

青少年交換活動について

青少年交換委員会委員長 茂野 芳久

ローターアクト活動について

ローターアクト委員会委員長 岡田 安司

地区青少年・ライラ委員会委員長となって

青少年・ライラ委員会委員長 仲峯 豊



2011～2012年度RI会長
カルヤン・パネルジー

2011～2012年度ガバナー
大澤 徳平

より若い会員をロータリーに

ロータリーの兄弟・姉妹の皆さん

私たちは2011-12年度の色をもっています。そして、その色は緑です。なぜ緑なのでしょう？ 緑は新しい命の色、広がった枝からぱっと開く鮮やかな葉の色だからです。ロータリーにとって今が緑の時期であることには疑いもありません。そして、私たちの深まりゆく青みがかった灰色から、もっと明るい色合いの緑に置き換えるのです。

若い会員を連れてくる

全体として見てみると、40歳以下は11%にすぎず、それに対して50歳以上が68%、60歳以上が39%です。今、私たちが手をこまねいていると、10年後、20年後、そして30年後にどのような結果をもたらすことになるかは明白です。単に、新会員を入れるだけでは十分だとは言えません。私たちには、私たちの組織に新しい生命や活力を吹き込む、より若い会員を連れてくる必要があるのです。

私たちが若い人たちにとって、より魅力的になるにはどうしたらいいのでしょうか。彼らは一世代、あるいは二世代前の専門職が若かったころとは多くの点でかなり異なっています。そのためには、私たち自身が彼らに歩み寄りなければなりません。多くの若い世代、彼らの居場所はインターネット、フェイスブック、ツイッター、Eメール、それにスマートフォン上です。インターネット上に存在しないクラブは、若い世代に関する限り存在しないといっても過言ではありません。クラブのウェブサイトは公の顔なのですから、それは質の良いものでなければなりません。

ロータリーの家族というアイデアに立ち返る

何にも増して、私たちはロータリーの家族というアイデアに立ち返る必要がある、と私は信じています。ロータリアン、その家族、ローターアクターやインターアクター、青少年交換学生やその経験者、ロータリー財団学友など、私たちはロータリー全体を一つの家族として見る必要があります。私たちは、ロータリアンだけではなく、すべてのロータリー家族の維持

について考える必要があるのです。

新会員を見つけるのに、私たちは外部に目を向けて、声をかけてくるのを待っている私たちの若い世代に、目を向けないことがよくあります。私たちは、将来のクラブ会長やガバナー、そして国際ロータリーのシニアリーダーとなり得る、有能で情熱をもった新会員を見つけるつもりで、若い世代を見なければなりません。

私たちは、過去、現在、未来のロータリー家族に責任があります。私たちの世代のロータリアンが最後ではないのです。

私たちは本当の意味で、私たちのロータリーの家族を受け入れるために手を差し伸べなければなりません。そうすることで、より博愛を広めることができるのです。



2011-2012年度 RI会長
カルヤン・バナネルジー

RI第2640地区のクラブ会長さま・幹事さま へ

先達のロータリアンがクラブ活性化の為になされた知恵の数々を列記しました。自身のクラブで採用できるものがあればやってみてください。

クラブ例会

- ・例会着席の固定化を防ぐ
- ・例会のマンネリ化を防ぐ
- ・例会卓話のグレードアップ
- ・例会時間の厳守
- ・クラブ週報に予告記事掲載
- ・例会欠席者への対応
- ・たまには夜の例会もよし
- ・夫人同伴例会もよし
- ・会員候補者や友人を伴った例会(ロータリー広報)
- ・ロータリーの例会は人生道場の意識で参加を
- ・他人から学ぶ姿勢で例会へ
- ・委員会報告を必ずする
- ・先輩は新会員の隣の席に
- ・私語をなくする工夫
- ・早退は恥ずかしい
- ・ロータリーの友を読もう
- ・参加・出席を促す工夫
- ・合同例会で広く親睦を
- ・出席率90%以上

会長・幹事の心構え

- ・派閥なく風通しの良いクラブづくり
- ・皆が仲良く誰とでも話せる雰囲気作り
- ・会長・幹事のやる気がクラブの活性化を促進
- ・老・壮・青の年齢バランスをチェック
- ・長期欠席者への心配り・訪問(会長・

幹事)

- ・長期計画の企画・実行
- ・クラブ予算のチェック
- ・エレクト時代から増強に努め
- ・各種会合での会員の出番を作る配慮
- ・新会員への思いやりと親切なフォローアップ

会員増強・維持

- ・増強は会員全員で
- ・誰かに推薦されて会員になったそのお返し番です
- ・多忙な人を推薦すること
- ・世間で先生と呼ばれている方がいい
- ・特に女性の先生が良い
- ・女性ばかりの新クラブ創立を
- ・会員候補者でない人でも例会に招待する
- ・趣味を同じくする方を例会にご招待
- ・ロータリアンのご子息・子女を
- ・入会金の額 再チェック
- ・全会員が5年以内に1名を推薦する

委員会活動

- ・クラブの規模に沿った設置
- ・委員会活動が人を作る
- ・各委員会の運営・行動マニュアルの作成と見直し
- ・例会で予告と報告

- ・質問箱(意見を含む)の設置と担当委員長からの回答
- ・NOのないYESの世界

奉仕活動

- ・絞り込んだ地域社会奉仕活動を実施
- ・親睦と奉仕のバランスを意識
- ・広報も忘れずに
- ・R財団奨学生の世話・米山奨学生の世話で国際奉仕を

研修・オリエンテーション

- ・3年未満の新会員研修を
- ・例会場が人生道場であることを知っていただく
- ・新会員だけでなく会員にもロータリーを知っていただくための研修
- ・ロータリーを楽しんでいただくための研修

最後にルールを守り楽しいロータリーライフを!!

新世代月間によせて

国際ロータリー第2640地区 新世代奉仕委員会カウンセラー
ガバナーノミニ

北中 登一



国際ロータリーは、従来の四大奉仕部門に、新たに新世代奉仕部門を加え、五大奉仕部門とした。今まで、青少年交換事業、IAC、RAC、RYLAと、別々に奉仕活動をしてきたが、あまり成果が上がらない。それどころか、現状は、衰退の一途を辿っている。これではよくないと、RIも危機を感じたに違いない。これらの共通点は、若人が参加する奉仕部門である。お互いの部門が協力して活動すれば、新たな展開が期待出来、現状を打破出来ると考えたのではないか。そこで提案されたのが、Cross-promotionという概念である。即ち、The Board encourages district Interact, Rotaract, RYLA, and Youth Exchange chairs to conduct joint activities in support of cross-promotion and in the enhancement of the Rotary experiences for youth and young adults.

この概念の一環として提唱されたのが、新世代交換 (New Generations Exchanges) である。

即ち18-25歳までの若人を対象とした、3週間から3ヵ月までの短期交換事業の導入である。これにより、12歳から40歳までの年齢層が何れかの奉仕部門に参加出来ることになった。素晴らしい事に間違いない。采は投げられたのである。正直言って現実には厳しい、しかしRIからの至上命令である。やるしかない。さすれば具体的に、どんな方法で実施するか、どの部門が指導権を持って実施していくのか、各委員長が智恵を絞り合わなければならない。

船頭多ければ、船、山に上る事のないよう、心掛けながら、早い時期に実現出来るよう、最大の努力をして行く事が必要である。新世代こそ、日本の、いや世界の将来を背負っていく貴重な存在である。各ロータリアンが意識して、彼らに愛の手を差し伸べる事が、喫緊の課題ではなからうか。

青少年交換活動について

国際ロータリー第2640地区 青少年交換委員会委員長

茂野 芳久



青少年交換プログラムには、80以上の国々から毎年8,000人を越える学生が参加しています。将来を担う高校生に「長期交換」では1年間の留学の機会を与え、「短期交換」では数週間の外国訪問の機会を与えます。日本ではなじみがありませんが18才から25才を対象とした短期の交換で「新世代交換」も有ります。

交換学生は違う生活様式、異なる言語の中で生活し、自分自身についても家族のありがたさについても、多くを発見することになります。そうして交換学生は自国の文化や自分の考えを出合った人に伝え、親しい友人を作りながら若き親善使節としての役割を担います。

青少年交換の歴史は古く、RI理事会が青少年交換を有益な国際活動として世界中のクラブに推奨した1972年以前より行われており、資料として残っている最初の交換は1920年代、ヨーロッパのクラブの間で始まりました。このヨーロッパでの交換は第二次世界大戦で中断しましたが、戦後1946年には再開されました。

このプログラムはロータリアンの子弟も交換学生として参加できるプログラムです。それはプログラムの歴史において、ロータリアンの子弟同士の託し合いが始まりだからです。

一人の学生が相手国で関わりを持つ人の数は、学校、地域社会において数百名を超えます。青少年交換プログラムが、相互理解と友情を深める、優れた効率の良いプログラムと言われる由縁でしょう。

青少年交換学生は、米山奨学生や財団奨学生と違い、まだ大人ではありません。それ故に相手地区より託された交換学生の日々の生活、身の安全を守るように、学生にはいろいろなルールが有ります。

また我々も青少年と接する際の行動規範として、活動に参加する全ての青少年のために安全な環境をつくり維持し、ロータリアン、ロータリアンの配偶者、その他のボランティアは、最善を尽くして、接する児童や青少年の安全を守り、肉体的、性的、精神的虐待から彼らを保護しなければならないと国際ロータリーは声明を出しています。

東日本大震災以後、危機管理に関しても従来のハラスメントに加え大規模災害時の安全確保と安否確認、避難手順等を考慮する必要が生じました。

青少年交換プログラムのOB,OGをROTEXといいます。

オーストリア政府が震災にあった福島2530地区の学生を、夏休みに3週間ほど招いてくれました。2530地区の予算では当初12～3名の学生しか行けないところ、ルフトハンザ航空に協力を依頼すると、担当者が支配人に交渉して20数名の学生が行けるようになりました。後日談で担当者が青少年交換に詳しいので何故か尋ねると、当2640地区のROTEXと分かりました。当地区の青少年交換プログラムも年月を重ね、帰国学生が社会人として活躍している様を聞きますと嬉しくて、まぶたが熱くなります。

今年度の交換学生の内訳は派遣(男子1名、女子5名)、受入(女子6名)です。男子学生の減少傾向は日本国内全ての地区にあてはまります。有望な学生にぜひ青少年交換プログラムを案内してあげてください。

地区内のもっと多くのクラブから学生を送り出していただき、また外国の学生を迎えていただきまして、一年を通じ様々な奉仕活動を学生とともにやり、クラブ活性化に繋げて頂ければと思います。



ローターアクト活動について

国際ロータリー第2640地区 ローターアクト委員会委員長

岡田 安司



しばらく地区のアクトから遠ざかっている間に、クラブ数も会員数も減り、見る影も無くなったかに見えますが、残った精鋭のローターアクターは健在で、頑張っています。委員長として復活したからには、目標を会員増強に絞って、昔の栄光に少しでも近づけるよう努力したいと考えています。

地区の行事としては、8月21日(日)にリーダーシップフォーラムを無事終了することが出来ました。その際、今年の行事の予定が発表されましたので以下に報告します。

2011年12月11日 4地区連絡協議会(ホスト 2680地区 姫路RAC)

2012年 1月15日 地区連絡協議会(ホスト 岸和田RAC、泉大津RAC)

1月29日 2640、2660地区交流会(ホスト2660地区)

3月10～11日 全国ローターアクト研修会(ホスト 2560地区／新潟)

4月29日 新旧役員エレクト研修会(ホスト 富田林RAC)

6月10日 RAC地区大会(ホスト 未定)

なお、今年度の海外研修は、今のところ2案があります。一つは台湾でのRACとの交流、もう一つはタイで行われる国際大会への参加です。どちらにするかは、各クラブへ持ち帰り検討した結果、決定することとなりましたので、決まり次第ご報告させていただきます。

地区青少年・ライラ委員会委員長となって

国際ロータリー第2640地区 青少年・ライラ委員会 委員長

仲峯 豊



常日頃、皆様には新世代奉仕にご尽力とご協力を賜り心より感謝申し上げます。この度、大澤ガバナーより2011-2012年度RI2640地区青少年・ライラ委員長を拝しました仲峯と申します。

わたくし自身、これからの時代は青少年の育成が重要だと思っておりましたが、まさかその一躍を担わせていただけるとは夢にも思いませんでした。ましてや、次世代に向けての指導者を養成する重要なライラ委員会の委員長を拝命させていただき心より御礼申し上げます。緊張感と責任感でいっぱいではありますが、RI2640地区各クラブの皆様方の御協力・御指導をいただき、今後ともよろしくお願い致します。

そして明年開講予定の地区ライラ研修セミナーを無事故・大成功で開講出来ます様、一生懸命汗を流し準備をさせていただきたいと思えます。

まずは9月新世代のための月間です。青少年達に温かい真心の手を差し伸べて行きたい。その為には、私自身基本に戻り、「手続要覧」の第10章新世代奉仕の冒頭部分を確認したいと思います。

『各ロータリアンの責務は、年齢30歳までの若い人すべてを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来をもたらすために新世代の生活力を高めることによって、新世代に将来への準備をさせることである。すべてのクラブと地区は、新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手するよう奨励されている。基本的ニーズとは、健康人間の価値、教育、自己開発である。(抜粋)』(2010年手続要覧 P125)

いわゆるRYLAは、14歳～30歳までの若い人のためのRI常設プログラムです。(2010年手続要覧 P132) 私たち、日常の奉仕活動により、各クラブに於いて素晴らしい青少年を見出し育成していかなければなりません。それはいろいろと大変なご苦労が出てくるかと思えます。また各クラブには新世代奉仕委員会があるかと思えますが、委員会だけではなくロータリアンおひとりおひとりが、次世代の為に上記の基本ニーズをご確認され、常の奉仕活動に御尽力をお願い申し上げます。

大澤ガバナーはキーワードで『笑顔で握手・とりもどそう友愛の輪を』と謳われておられます。本当の意味での友愛の心で接していかなければ若い人は付いて来ないと思えます。私は今までいろんな場で青少年に接し、また自分自身の少年時代の経験から「うそごまかし」は絶対に見破られ本当の心を見透かされます。なぜなら青少年の心は本当に純粋だからです。私が考えていることを鏡のように映し出されます。

故に若い人達と接するのが苦手だと言われる大人がおられます。子・孫であっても幼児の時は良いけれど思春期を過ぎるあたりから私達おとなは苦手意識が出てきます。それは私達おとなの心が見透かされ、それを覆い隠そうとする為、いろいろと苦労をする所に悪循環が生じ、子・孫との関係がギクシャクするようになってきます。そこでいろんな青少年の社会問題が発生しております。

地区青少年・ライラ委員会委員長となって

まさにRI会長のカルヤン・バネルジー会長が強調事項の一番目に「万事は家族から始まる」とあります。

私も含めロータリアンおひとりおひとりの心の中を見つめなおし、今後の新世代奉仕に御活躍願えればと思います。

そして青少年を育成する中で本当の意味での友愛の輪が広がり、大澤ガバナーがうったえられるロータリアンの金看板を旗印に素晴らしいRI2640地区を築いていきたいと思う次第であります。

最後に私の尊敬する「インド独立の父」マハトマ・ガンジーの逸話で締めくりたいと思います。

ある重要な会議にガンジーが出席し着席している。しかし何故かそわそわしてあたりを見回し机の下などをのぞいたりしている。ある人が「何かお探しでしょうか」と聞くと、ガンジーは「鉛筆をさがしているのだ」その人は、それではと自分の鉛筆を渡した。すると「私の探している鉛筆ではない」と言われた。しかたがないので一緒に机の下を探した。するとやっと出てきたのが、3センチ程のちびた鉛筆だった。ガンジーは説明した。「この鉛筆は私が独立運動を呼び掛けて援助を求めて各地を回っていたとき、ある少年がこの鉛筆を寄付してくれた。少年にとっては大事な鉛筆を、独立運動の為に差し出してくれたのだ。こうした少年の心を忘れて、いくら立派な事を言っても全てが空論に過ぎない。この気持ちを私は捨てることが出来ないのだ」「心」で見れば、たった3センチのちびた鉛筆が、何よりの「宝」なのである。「物」ではなく、ガンジーはこうした一人の少年の「心」を見る人だったので、何億という多くの人の「心」をとらえることが出来たのです。



2011-2012年度 クラブ会長・幹事一覧

クラブ名	会長名	幹事名
有田	児島 良宗	浦 元信
有田南	野田 知良	酒井 靖彦
有田2000	上田 益稔	前 任
藤井寺しゅら	井関 功	岡田 一樹
御坊	岡本 恒男	坂井 誠治
御坊東	栗林 久一	細川 幸三
御坊南	笹野千賀子	喜多 英隆
羽曳野	田村 壽朗	黒川 健三
羽衣	藤沢 直史	岡井 信介
橋本	萱野 忠重	倉淵 信哉
橋本紀ノ川	平越 孝平	豊澤 浩
岩出	大東 敏晃	木曾 康巖
和泉	須藤 実	飯坂 豊司
和泉南	讃岐 洋精	藤原 政信
泉大津	榎本 善夫	釜野 信雄
泉佐野	佐藤 憲成	谷口 文彦
海南	加藤 正彦	小野田典生
海南東	田村 健治	山畑 弥生
海南西	吉田 修三	神出 勝治
貝塚	竹本 欣司	山口 昭治
貝塚コスモス	川崎 晃生	田端 隆彦
関西国際空港	奥田 皓策	手嶋 実
河内長野	阪口 武夫	谷 政人
河内長野東	山口 政次	乾 康夫
岸和田	石本喜和男	西明寺講治
岸和田東	奥 忠道	日野 浩志
岸和田北	藤 静夫	小山 潤二
岸和田南	寺田 歩	大谷 孝利
粉河	三嶋 忠宏	澤田 雅之
高野山	西本 憲茂	角濱 正和
串本	和田 利文	中本 宣由
松原	西田 幸司	湯川 英男
松原中	竹本 芳司	岩城 信宏
美原	中野 純一	奥田いすず
那智勝浦	関 国昭	松下裕次郎
大阪金剛	平井 収	小川 律子

クラブ名	会長名	幹事名
大阪狭山	丸山 建夫	壺井 義統
りんくう泉佐野	道明 包資	大野 智史
堺	広瀬幸次郎	福田 敏昭
堺東	八百 正浩	小寺 政信
堺北西南西	勝間 靖彦	橋爪 宏之
堺泉ヶ丘	西村 元秀	盛尾 清和
堺北	那須 泰三	澤井 久和
堺南	中瀬 寿隆	富永 泰示
堺中	西谷 稔	久保 善見
堺西	嶽盛 和三	中山 勇人
堺おおいずみ	貞方 澄夫	浅香 公子
堺フェニックス	吉川 美幸	田辺 弘樹
堺清陵	吉村 誠治	吉田 平二
堺東南	鶴 啓之	森本 義久
堺フラワー	尾羽根伸幸	久保木紀雄
泉南	尾崎 史佳	角谷 浩二
泉州KUMATORI	田中 泰吉	堀本 誠
新宮	植 稔	岡 知行
白浜	堅田 真弘	岩本 哲也
太子	萩 和夫	佃 光
高石	嶋田 充伸	永谷 孝寿
高師浜	寺田 為三	辻内 清一
田辺	伊賀 久記	福本 雅彦
田辺はまゆう	西嶋 明美	吉本 紳華
田辺東	上原 俊宏	佐田 一三
富田林	壺井 勘也	豊田 圭郎
富田林南	森井 義弘	奥田 辰造
和歌山	樫畑 直尚	瀬川 良浩
和歌山アゼリア	後和 信英	小形みちる
和歌山東	田原 久一	瀧川 嘉彦
和歌山城南	廣田 俊樹	辻本 真人
和歌山北	竹村 廣明	南條 信介
和歌山南	庵田 正二	野村 壮吾
和歌山中	中井 義宣	奥村 典生
和歌山西	寺坂 義章	主井 知子
和歌山東南	溝落 和作	籠田 弘
Rotary E-Club Sunrise of Japan	柳瀬 智明	豊澤たつみ

新入会員紹介



大浦 輝彦
おおうら てるひこ

所属クラブ：有田2000
職業分類：建設業
生年月日：1968年8月17日



源地 勇人
げんち はやと

所属クラブ：御坊
職業分類：新聞発行
生年月日：1970年11月6日



横川 哲也
よこがわ てつや

所属クラブ：和泉南
職業分類：洋菓子製造販売
生年月日：1964年7月31日



北井 哲哉
きたい てつや

所属クラブ：泉大津
職業分類：ホテル業
生年月日：1962年1月12日



北野 勝彦
きたの かつひこ

所属クラブ：泉佐野
職業分類：設計・建設
生年月日：1944年4月28日



田中 順一
たなか じゅんいち

所属クラブ：泉佐野
職業分類：保険
生年月日：1961年5月9日



脇田 拓也
わきた たくや

所属クラブ：泉佐野
職業分類：処理技術
生年月日：1968年6月27日



杉田 広二
すぎた こうじ

所属クラブ：海南西
職業分類：海運業
生年月日：1963年12月6日



川崎 真範
かわさき まさのり

所属クラブ：関西国際空港
職業分類：道路建設
生年月日：1972年7月24日



高井 知弘
たかい ちこう

所属クラブ：高野山
職業分類：霊園経営
生年月日：1974年12月31日



山内 修
やまうち おさむ

所属クラブ：松原
職業分類：不動産賃貸
生年月日：1941年10月15日



向 陽
こう よう

所属クラブ：美原
職業分類：映像制作
生年月日：1974年8月16日

新入会員紹介



武部 純子
たけべ じゅんこ

所属クラブ：美原
職業分類：不動産賃貸
生年月日：1947年11月24日



風元 直行
かぜもと なおゆき

所属クラブ：堺泉ヶ丘
職業分類：食品輸送
生年月日：1969年8月16日



石川 博一
いしかわ ひろかず

所属クラブ：堺中
職業分類：飲食業（寿司）
生年月日：1976年5月12日



植松 浩
うえまつ ひろし

所属クラブ：新宮
職業分類：山林業
生年月日：1969年1月23日



千間 弘行
ちま ひろゆき

所属クラブ：田辺はまゆう
職業分類：メガネ販売
生年月日：1958年8月3日



中峰 千世子
なかみね ちよこ

所属クラブ：田辺はまゆう
職業分類：梅干加工業
生年月日：1953年3月30日



横山 和広
よこやま かずひろ

所属クラブ：和歌山
職業分類：損害保険
生年月日：1964年9月26日



村田 弘至
むらた こうじ

所属クラブ：和歌山
職業分類：ビルメンテナンス
生年月日：1965年1月21日



岡本 嘉之
おかもと よしゆき

所属クラブ：和歌山アゼリア
職業分類：米穀小売業
生年月日：1960年12月17日



紀平 明美
きひら あけみ

所属クラブ：和歌山北
職業分類：飲食業
生年月日：1966年3月1日



東 哲也
ひがし てつや

所属クラブ：和歌山南
職業分類：農林中金
生年月日：1966年1月18日



赤井 誠
あかい まこと

所属クラブ：和歌山東南
職業分類：総合建設業
生年月日：1976年8月6日

新入会員紹介



楠見 珠緒
くすみ たまお

所属クラブ：和歌山東南
職業分類：宗教法人
生年月日：1956年11月3日



野田 真司
のだ しんじ

所属クラブ：和歌山東
職業分類：証券業
生年月日：1966年5月27日



佐藤 義記
さとう よしき

所属クラブ：和歌山東
職業分類：不動産
生年月日：1967年8月8日



井畑 健司
いばた けんじ

所属クラブ：和歌山中
職業分類：建設業
生年月日：1941年5月26日



宮本 麗子
みやもと れいこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：美容
生年月日：1966年3月26日



竹田 信男
たけだ のぶお

所属クラブ：橋本
職業分類：ゴルフコース
生年月日：1949年4月3日



森本 洋二
もりもと ようじ

所属クラブ：橋本
職業分類：電力供給
生年月日：1958年2月14日



岡本 恭一
おかもと きょういち

所属クラブ：橋本
職業分類：青果配布
生年月日：1951年1月5日



田井 伸幸
たい のぶゆき

所属クラブ：有田南
職業分類：仏教
生年月日：1949年10月10日



宇都 達裕
うと みちひろ

所属クラブ：田辺東
職業分類：生命保険業
生年月日：1968年10月27日



武田 利治 様

(岸和田RC)

1924年9月8日 生

在籍期間：29年

職業分類：綿紡績及び卸

マルチプル・ポール・ハリスフェロー6回
第7回米山功労者マルチプル

2011年7月11日 死去



谷口 徹 様

(岸和田東RC)

1940年8月15日 生

在籍期間：20年10ヶ月

職業分類：消化器科

マルチプル・ポール・ハリスフェロー4回
第4回米山功労者マルチプル

2011年7月4日 死去



太田 幹夫 様

(松原RC)

1956年3月2日 生

在籍期間：8年9ヶ月

職業分類：非鉄金属加工

2011年7月15日 死去

PHF・ベネファクター (2011年7月分)

F…ポール・ハリス・フェロー / 数字…マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
BE…ベネファクター



氏名	回数	クラブ名
大橋 寛順	5	岸和田
西秦 好郭	1	岸和田
白濱 章	1	堺中
堀本 欣吾	BE	堺フラワー
堀本 欣吾	2	堺フラワー
飯岡 典子	F	堺フラワー
日田 里沙	F	堺フラワー
松井佐和子	F	堺フラワー
倉橋 久雄	3	高師浜
武田 静也	F	田辺東
岡本 昭三	51	和歌山南
坂口 寛亘	3	和歌山南

米山功労者 (2011年7月分)



お名前	回数	クラブ名
岩橋 修	4	白浜
岡本 重之	4	白浜
木村 頼文	4	田辺
野村 富也	4	田辺
武田 静也	1	田辺東
渡口 眞二	1	田辺東

『ロータリーの友』地区だより

横組み記事

RI指定記事

RI会長メッセージ より若い会員をロータリーに P1

RI会長 カルヤン・バネルジー

バネルジーRI会長は「私たちは、過去、現在、未来のロータリー家族に責任があります。私たちの世代のロータリアンが最後ではないのです」と述べています。会長は、ロータリーに新しい生命力や活力を吹き込む、より若い会員が必要であり、そのためには新しい情報ツールを活用して、それらの世代に歩み寄りなければならないと、話しています。

特集 新世代月間 新世代と歩む P5

青少年交換で得た経験と、今の私 P6-14

1974年に始まったロータリー青少年交換は、年齢15～19歳の高校生の国際理解・親善を目的とした交換留学制度で、国際ロータリーの新世代奉仕「常設プログラム」の一つです。かつて青少年交換学生として海外で1年を過ごした方々に、当時経験したこと、今生かされていることについてうかがいました。

RI指定記事

国境なき支援 THE ROTARIAN9月号 P15～19

国境付近にあるメキシコのアグア・プリエタには、国境を超えてアメリカに逃げようとする人々がたくさんやって来ます。この街で、貧しい人たちのための支援を続けているアメリカのロータリアンやローターアクターの活動を紹介しています。

心は共に5 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P20～25

2011年3月11日、東日本で起こった大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛み、手を差し伸べようと奔走(ほんそう)しました。その様子を「心は共に」のテーマで、毎号、掲載することになりました。

「仮設住宅を慰問」 西 博之 (新宮RC)

「ロータリーの綱領」の和訳について 2 P26～29

「ロータリー綱領」の和訳の改訂を進めている綱領等翻訳問題調査研究小委員会のメンバーが、それぞれの立場から意見を述べています。

よねやまだより

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識 — 寄付金・財政編 — P32～33

今月の「よねやまだより」では、前号に続いて「ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識」の寄付金・財政編をお伝えします。「米山への寄付金は、ちゃんと奨学金に使われているの?」「財政状況はどうなっているの?」

といった、皆さまからよく寄せられる質問への答えを交えながら、2010-11年度の収支決算と寄付金の状況をご報告します。

はじめる一歩 ロータリーソング P34

ここも今年度からスタートした欄です。新会員の方に向けてのコーナーです。第2回は「ロータリーソング」について。

縦組み記事

女性を活用できない会社に未来はない! P2-6

(株)JSOL製造営業本部名古屋支社長 銅傳 由香

少子高齢化がクローズアップされて、女性活用というより、むしろ労働力の確保の一環という理由から、現在いる女性社員がもっと長く働き続けることができるように、企業や団体が取り組み出したことが本格的な女性活用の始まりでした。

地区関連記事

横組み 心は共に5 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P24
「仮設住宅を慰問」 西 博之 (新宮RC)

ROTARY掲示板 P37

事務所住所変更 りんくう泉佐野RC・堺東南RC

例会場・曜日・時間変更 りんくう泉佐野RC

縦組み ロータリー・アット・ワーク P22-31

市民が触れ合い楽しくウオーク 高師浜RC

ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P12-13

柳壇

繰り返すあの街並みに戻れるか 堺RC 佐々木頼典

せってんの紫色になごむ朝 大阪金剛RC 井出胡蝶

バナー自慢 P17 太子RC

ハイライトよねやま 137

1 寄付金速報 — 2011-12年度最初の寄付金は… —

2011-12年度最初の月である7月の寄付金は約1億8,000万円でした。前年度に比べて8.9%減、約1,800万円の減少です。普通寄付金が8.1%減、特別寄付金が11.5%減と、特別寄付金だけでなく、会員数減少に伴う普通寄付金の減少が厳しい滑り出しの一因となっています。

厳しい経済環境であり、東日本大震災の支援・復興に力を注ぐ時期ではございますが、日本のロータリーが世界に誇る奨学事業として、皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

大内トヨ子さんが第100回メジャードナーに！

仙台平成RC、大内 博会員夫人のトヨ子さんが第100回米山功労者メジャードナーとなりました。個人寄付として1,000万円に達したのは9人目、ロータリアン以外では初めてです。この震災で自宅に被害があったにもかかわらず、米山に寄付をしたことについてトヨ子さんは、「震災は震災。今年中に目標額を達成しようと、もともと心に決めていました」と、言います。トヨ子さんは、夫の博会員が若いころ奨学金の支えで海外留学を果たし、“今の自分たちがあるのは奨学金制度のおかげ”という気持ちから、自身の貯金を寄付にあてています。

「米山奨学事業は、皆がお金を出し合って大きな奨学金となる。勉強は財産。どの国から来た留学生であれ、世界にたくさんある国の中から日本を選んで来日し、懸命に勉強する若者を応援したい」



2 来春採用の奨学生募集がスタート

2012年4月採用の新奨学生募集が始まりました。各地区米山記念奨学委員会からの報告により決定した指定校は全国で474校(前年度442校) 被推薦者数は1,559人(同1,643人)です。この中から地区の選考を経て、新規奨学生約600人が選ばれます。

地区から指定校に対して“学内選考の目安”を提示した地区は26地区。多くは「日本語運用能力のある学生」(23地区)、「国籍が偏らないように」(22地区)を挙げています。また、大学・大学院以外を対象とする「地区奨励奨学金」を導入したのは、昨年

から1地区増えて6地区12校(表参照)となりました。大学生と同等の応募資格を有する「高専専攻科」を指定校とした地区は昨年に引き続きゼロでした。※募集要項・申込書は8月12日付で当会から指定校へ送付します。また、当会HPでは8月10日に指定校、募集要項・申込書を発表します。

2550 地区	アジア学院
2650 地区	敦賀短期大学
2660 地区	大阪日本語教育センター 学校法人コミュニケーションアート 大阪ハイテクノロジー専門学校
2680 地区	神戸 YMCA 学院専門学校 (財)PHD協会
2690 地区	就実短期大学 鳥取短期大学 津山工業高等専門学校
2710 地区	広島 YMCA 国際ビジネス専門学校 福山 YMCA 国際ビジネス専門学校

3 ホームカミング制度で学友を招待しませんか？

ホームカミング制度は、元米山奨学生(学友)の里帰り制度です。活躍する米山学友を各地区で毎年1人招待し、地区大会等で現在の活躍を披露していただきます。海外在住の学友だけでなく、国内在住者も対象にできるほか、他地区出身の学友も招待することができます。費用は米山記念奨学会から補助されます(上限あり)。「寄付の成果が実感できる」と大変好評です。ぜひご活用ください。



4 台湾学友会による日本人支援奨学金の第3期生決定

台湾米山学友会（正式名称：（社）中華民国扶輪米山会）が恩返しとして始めた「日本人若手研究者奨学金」は3年目を迎え、今年は採用数を年間1人から2人に増員して募集しました。当会ホームページを通じた公募に5人の応募があり、このたび合格者2人が決定しました。

第3期奨学生に選ばれたのは、以下のお二人です。お二人には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドルが支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。



くどう ゆうな さん
工藤 夕奈さん

国際教養大学在学中。9月より交換留学で国立台湾大学に留学。高校の時にRI青少年交換プログラムで、スウェーデンに留学。



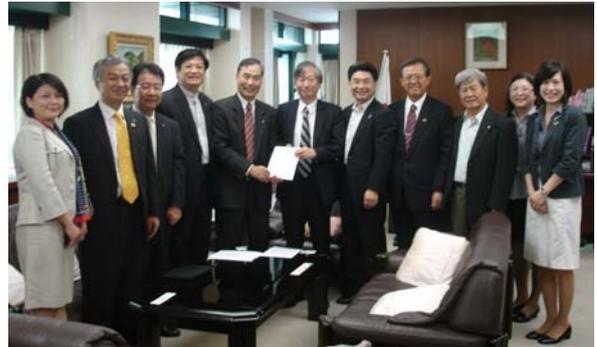
かとう ゆか さん
加藤 有花さん

国立中山大学(高雄)華語中心にて語学研修中。9月より国立高雄師範大学芸術学部視覚デザイン学科に進学予定。

5 台北南山RCが500万円の義援金贈呈

ハイライトよねやま 134号でお知らせした台湾の新しい日本語クラブ・台北南山RCタイペイナンシャンの会員一行が7月20日、台北の交流協会（日本の対台湾窓口機関）を訪問して、東日本大震災の義援金500万円を今井正代表に贈呈しました。

今回の義援金について、同クラブの初代幹事を務める米山学友の歐元韻さんは、「台北南山RCは、在台日本人と日本留学経験者によって結成され、全員、日本に深い感情を持っています。一日でも早く復興できるように会員一同、心からお祈りしております」と、メッセージを寄せてくれました。台湾は、官民合わせて200億円超と、今回の震災に際し、世界の中でも最高額の義援金を送ってくれています。



義援金と言えば...

今回の震災で、国内外の米山学友会および学友・奨学生個人から当会に送金された義援金は総額約740万円にのぼります。この義援金は全額、当会から被災地区に送金しました。そのほかにも、多くの学友が世話クラブを通じて義援金を送ってくださっています。

お知らせ



第3回中国学友会総会のご案内

北京

2009年に正式発足した中国米山学友会の第3回総会が、10月22日（土）に北京で開催されます。同学友会は、北京・天津を中心とする華北分会と上海分会で構成され、各分会が毎年交互に総会の運営を担当しています。

今年の総会を主催する華北分会の姫軍会長は、「今回は、台湾や韓国、日本の学友会にも参加を呼びかけ、この北京でアジアの米山学友の親善交流を図りたい」と、意気込みを語っています。

昨年7月に上海で開かれた第2回総会・懇親会には、万博会期中ということもあり、日本からもたくさんの方々が参加しました。今年も「ロータリアンの参加は大歓迎」とのことですので、関心のある方はぜひご参加ください。（申込締め切り日：9月15日）

詳細は、米山奨学会ホームページをご覧ください。 <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

文庫通信

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信と新着文献より

- ◎「『現代社会とロータリー』-クラブと会員はどうあるべきか」 上野 操` 2011 1p (D.2580月信)
- ◎「ロータリーの綱領について」 川野正久 2011 2p (D.2590月信)
- ◎「『親睦と奉仕の調和』ロータリー思想の原点」 織田吉郎 2011 1p (D.2790月信)
- ◎「『利己と利他の調和』の哲学-『東洋の実業倫理』」 亀井義弘 2011 2p (D.2670月信)
- ◎「自他の関係と奉仕」 桑月 心 2011 1p (D.2630月信)
- ◎「地域に合った、オリジナルで独創的な活動をしよう『親睦活動月間を考える』」 崎山武夫 2011 1p
(D.2610月信) [上記申込先:ロータリー文庫]
- ◎「わかりやすいロータリー 改訂第4版」 D.2650 2011 70p [申込先: 瀨上勝夫 FAX(0779)87-2560]
- ◎「奉仕の原則と保全の法則(1929年出版)」 アーサーFシェルドン著 田中 毅訳 2011 103p
[申込先: 田中 毅 FAX(06)6491-9899]

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階

TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時

休館=土・日・祝祭日

出席報告(2011年7月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	7月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	7月 出席率	平均 出席率
	11.7.1	7月末	7月	累計	7月	累計					11.7.1	7月末	7月	累計	7月	累計			
有田	33	33	0	0	0	0	4	98.30	98.30	大阪狭山	8	8	0	0	0	0	4	90.63	90.63
有田南	33	34	1	1	0	0	4	100.00	100.00	りんくう泉佐野	21	21	0	0	0	0	4	87.50	87.50
有田2000	13	14	1	1	0	0	3	90.48	90.48	堺	65	65	0	0	0	0	4	91.18	91.18
藤井寺しゆら	10	10	0	0	0	0	4	90.00	90.00	堺東	32	32	0	0	0	0	4	94.22	94.22
御坊	48	48	1	1	0	0	5	86.44	86.44	堺北西南西	18	18	0	0	0	0	4	85.29	85.29
御坊東	15	15	0	0	0	0	3	95.55	95.55	堺泉ヶ丘	22	23	1	1	0	0	4	93.33	93.33
御坊南	26	26	0	0	0	0	3	84.00	84.00	堺北	29	29	0	0	0	0	5	80.17	80.17
羽曳野	15	15	0	0	0	0	4	96.55	96.55	堺南	23	23	0	0	0	0	3	90.24	90.24
羽衣	15	15	0	0	0	0	4	87.18	87.18	堺中	19	20	1	1	0	0	4	84.20	84.20
橋本	49	52	3	3	0	0	4	94.75	94.75	堺西	16	16	0	0	0	0	4	94.64	94.64
橋本紀ノ川	11	11	0	0	0	0	3	96.96	96.96	堺おおいずみ	30	30	0	0	0	0	4	87.50	87.50
岩出	27	27	0	0	0	0	4	98.15	98.15	堺フェニックス	29	29	0	0	0	0	4	96.60	96.60
和泉	29	29	0	0	0	0	4	86.46	86.46	堺清陵	19	19	0	0	0	0	4	80.55	80.55
和泉南	26	27	1	1	0	0	4	67.59	67.59	堺東南	11	11	0	0	0	0	4	97.73	97.73
泉大津	48	49	1	1	0	0	5	86.43	86.43	堺フラワー	23	23	0	0	0	0	4	100.00	100.00
泉佐野	34	37	3	3	0	0	4	88.49	88.49	泉南	15	15	0	0	0	0	5	85.71	85.71
海南	38	38	0	0	0	0	4	77.90	77.90	泉南州	22	23	1	1	0	0	4	78.75	78.75
海南東	60	60	0	0	0	0	3	80.56	80.56	KUMATORI	22	23	1	1	0	0	4	78.75	78.75
海南西	18	18	1	1	0	0	4	82.22	82.22	新宮	61	62	1	1	0	0	3	81.05	81.05
貝塚	17	17	0	0	0	0	4	95.59	95.59	白浜	13	13	0	0	0	0	5	100.00	100.00
貝塚コスモス	18	18	0	0	0	0	4	91.18	91.18	太子	10	10	0	0	0	0	3	73.30	73.30
関西国際空港	23	23	1	1	0	0	4	76.09	76.09	高石	29	29	0	0	0	0	4	77.88	77.88
河内長野	35	34	0	0	1	1	5	82.70	82.70	高師浜	16	16	0	0	0	0	4	81.25	81.25
河内長野東	27	27	0	0	0	0	4	94.95	94.95	田辺	82	81	0	0	1	1	4	86.57	86.57
岸和田	36	35	0	0	1	1	4	93.98	93.98	田辺はまゆう	33	35	2	2	0	0	3	96.19	96.19
岸和田東	47	46	0	0	1	1	5	92.98	92.98	田辺東	48	49	1	1	0	0	3	91.23	91.23
岸和田北	14	14	0	0	0	0	4	100.00	100.00	富田林	39	39	0	0	0	0	4	74.99	74.99
岸和田南	17	17	0	0	0	0	4	91.18	91.18	富田林南	17	17	0	0	0	0	4	87.19	87.19
粉河	21	21	0	0	0	0	4	100.00	100.00	和歌山	64	66	2	2	0	0	4	83.62	83.62
高野山	16	17	1	1	0	0	5	95.60	95.60	和歌山アゼリア	37	38	1	1	0	0	3	80.36	80.36
串本	13	13	0	0	0	0	3	72.00	72.00	和歌山東	42	44	2	2	0	0	4	86.63	86.63
松原	30	30	1	1	1	1	4	92.88	92.88	和歌山城南	39	39	0	0	0	0	4	94.76	94.76
松原中	22	22	0	0	0	0	4	79.64	79.64	和歌山北	44	45	1	1	0	0	3	82.81	82.81
美原	13	15	2	2	0	0	4	95.00	95.00	和歌山南	88	88	1	1	1	1	5	84.27	84.27
那智勝浦	18	18	0	0	0	0	4	70.59	70.59	和歌山中	29	30	1	1	0	0	5	88.02	88.02
大阪金剛	28	28	0	0	0	0	4	78.60	78.60	和歌山西	22	22	0	0	0	0	4	92.50	92.50
										和歌山東南	49	51	2	2	0	0	3	92.00	92.00
										Rotary E-Club Sunrise of Japan	4	4	0	0	0	0	3	100.00	100.00

クラブ	7月1日クラブ会員数				7月末クラブ会員数				7月平均 出席率	入会		退会	
	男性	1957	女性	154	男性	1977	女性	159		7月	累計	7月	累計
73									88.27	34	34	6	6
	2111				2136								

紀南地域の会員家族の皆様

心からお見舞い申し上げます

この度の台風12号は3日3晩の豪雨で大変な被害が出ていると聞き急遽、公式訪問の合間を利用して3台連ねて乗用車(大澤・松生代表幹事)トラック(猿田直前G補佐---飲み水満載)救急車(但見堺フラワーRC---タオル・バケツ・ポリ缶・ほか生活必需品を満載)で9日夜出発 10日は新宮・那智勝浦・串本を11日は田辺・御坊を視察とお見舞いを申し上げてきました。

現地は高さ20メートルはあると思われる橋の欄干に流木などが引っ掛かっているのを見て橋の上まで水かさが流れ堤防を軽く超えたことはすぐわかりました。信号機のある高さに軽トラックがぶら下がっておる写真をご覧ください。

IM1組の汐崎G補佐と事務局の方が先導くださって行けるところまで行き未だ救援物資の届いておらない会員ご家族関係者の一軒一軒に飲み水やタオルを配り大変喜んでいただきました。

田辺地区は谷峯直前G補佐様と田辺東RC、上原会長様のお手配で田辺市役所の救援物資ご担当様にお会いし全ての品を差し上げました。

御坊地区は御坊南RC喜多幹事さまが災害地まで先導くださり、会員の方ともお目にかかりお見舞い申し上げます。

昔の方は「災害は忘れたころにやってくる」と言っておられたが、今は「忘れる前にやってきます」用心しましょう。再度、心からお見舞い申し上げ報告と致します。

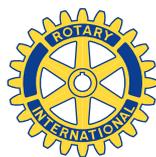
紀南地域台風災害支援物資

【9月10～11日】

タオル	1000枚
ミネラルウォーター	2ℓ × 606本 (2ℓ×12本)×1ケース (200ml×30本)×4ケース
歯ブラシ	300本
歯磨き粉	20本
手指用消毒石鹸	10本
生理用品	20パック
ティッシュ	60箱
バケツ	30個
デッキブラシ	10本
中性洗剤	10本
ポリ缶	27個
ポリ袋(90リットル)	1000枚
乾電池(単三)	100本
乾電池(単一)	54本
軍手	108組
マスク	300枚
ゴム手袋	S 200、M 200
カップ麺	12食×3ケース
割り箸	200膳







2011-2012年度ガバナー事務所

〒590-0021

大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁目1番16 C棟14号

TEL:072-224-2640

FAX:072-224-2650

E-mail: osawa-2011@rid2640g.org

HPアドレス:<http://www.rid2640g.org/osawa/>